

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)
地域子育て支援センター運営事業				① 報 酬	④会計年度任用職員報酬	776
				② 給 料	③会計年度任用職給	5,031
				③ 職員手当等	⑬一般職期末手当	1,069
				④ 職員手当等	⑭勤勉手当	898
実施計画No,		38	⑤ 負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)	37,411	
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤)の計 ➡			45,185
該当ページ		101 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			865
		103 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			46,050
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	46,050	14,446	14,446		17,100	58
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金				
	負担金	過疎地域持続的発展基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安や悩みを相談できる場所として実施している。市内7か所 (直営3か所, 民営4か所) で実施。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		○報酬 776,000円 ・会計年度任用職員 (保育士資格者) 日々雇用 8 名分 ○給料 5,031,000円 ・会計年度任用職員 (保育士資格者) 2名分 ○職員手当等 2,204,000円 ・会計年度任用職員 (保育士資格者) 2名分の地域手当, 通勤手当, 期末手当, 勤勉手当 ○旅費 303,000円 ・費用弁償 (在勤地内旅費) 65,000円 ・普通旅費 (市外研修ほか) 238,000円 ○需用費 265,000円 ・消耗品費 ○役務費 52,000円 ・通信運搬費 48,000円 ・手数料 4,000円 ○負担金・補助金及び交付金 37,419,000円 ・負担金 (研修会参加負担金) 8,000円 ・補助金 (地域子育て支援センター事業補助金) 37,411,000円 民営で実施している地域子育て支援センターへの運営補助金 (4か所) (子供の城保育園, 認定みゆきこども園, 太才町DASAIYA, 協同組合サングリーン)				
別添資料						
無		※地域子育て支援センターすまいるに係る経費は, こども発達支援センター経費に計上。				
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市地域子育て支援拠点事業実施要綱, 同補助金交付要綱の定めによる。						

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分			継続事業（拡充）		政策 3 子どもの未来応援	
事業名			節名称		予算額（千円）	
ひとり親家庭等自立応援プロジェクト事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報 償 費	②講師謝礼	213
				② 委 託 料	①業務委託料（物件費）	1,300
				③ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	185
				④ 負担金、補助及び交付金	⑤補助金（補助費）	3,100
				⑤ 扶 助 費	①扶助費	8,080
実施計画No,			43			
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➡		12,878	
該当ページ			101 /頁		➡	
			105 /頁		➡	
			⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		386	
			⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡		13,264	
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 （予定） 特定財源内訳	13,264	5,295	521		2,940	4,508
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金				
	県支出金	ひとり親家庭等日常生活支援事業費補助金				
	負担金	地域福祉基金繰入金				
事業内容 及びその目的 （めざすもの）		支援を必要とするひとり親家庭等の学び・仕事・住まい・生活を応援し、自立につなげることを目的に実施する。				
事業の積算根拠等 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等		【ひとり親家庭等入学支度金支給事業】 ○扶助費 1,500,000円（高校等30,000円×50人） 【ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金給付事業】 ○扶助費 6,580,000円 ・補助分【国庫補助3/4】 月額140,000円(最終年)×2人，月額100,000円×2人，50,000円(一時金，修了日以降に1回)×2件 ・上乗分【一般財源】 月額30,000円×2人 【ひとり親家庭等住居確保支援事業】【基金充当】 ○役務費（通信運搬費） 22,000円 ○負担金、補助及び交付金（補助金） 2,600,000円 ・移転費用 100,000円×8人・家賃補助 10,000円×12月×15人 【ひとり親家庭等家計管理講習会・個別相談事業】【県補助3/4】 ○報償費（講師謝礼） 213,000円 ○その他報償費（託児謝礼） 37,000円 ○需用費（消耗品費） 10,000円 ○役務費（通信運搬費） 2,000円 【ひとり親家庭等スポーツ観戦・文化鑑賞事業】【基金充当】 ○使用料及び賃借料（文化鑑賞料） 185,000円 ○負担金、補助及び交付金（参加負担金） 315,000円 新規【ひとり親家庭等養育費確保支援事業】【国補助1/2】 養育費確保のため、公正証書作成等の費用の一部を助成 ○負担金、補助及び交付金（補助金） 500,000円 ・公正証書等作成費用補助 50,000円×5人 ・養育費保証の民間企業と契約を締結する際の保証料補助 50,000円×5人				
別添資料		新規【こどもの学習等支援事業】【国補助1/2，県補助1/4】 ひとり親家庭や低所得世帯のこどもの学習等を支援するため，無料で学習できる場を提供する。月2回程度で教員資格者が学習を支援する他，長期休暇期間に親子料理教室などの体験機会を提供する。市内2会場を予定。 ○委託料（業務委託料） 1,300,000円				
無 （一覧表／ 図面等）						
継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）						
○ひとり親家庭へのアンケートで養育費をもらっていると回答した割合は38%で，養育費確保のための支援事業を新規に実施する。						
○三次市子どもの生活実態調査結果により，ひとり親家庭や低所得世帯の子どもの学習や生活習慣への支援事業を新規に実施する。						

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分		新規事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
いこいの場づくり事業			① 備品購入費	③その他備品購入費	450	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			450	
該当ページ		101 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		103 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			450
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	450					450
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		こどもが気軽に安心して過ごせる場づくりのため、三次市福祉保健センター 1 階のロビーの環境整備を実施する。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		○備品購入費 450千円 円形テーブル 4 台, 椅子12脚  三次市福祉保健センター 1 階ロビー				
別添資料						
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目					
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課		
事業区分			継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
病児・病後児保育事業				① 報 酬	④会計年度任用職員報酬	7,124	
				② 職員手当等	⑬一般職期末手当	525	
				③ 旅 費	①費用弁償	342	
				④ 役 務 費	⑧その他保険料	220	
				⑤ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	635	
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡			8,846	
該当ページ			101 /頁			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡	669
			103 /頁				
			⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			9,515	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	9,515		3,086	3,086		264	3,079
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		子ども・子育て支援交付金				
	県支出金		子ども・子育て支援交付金				
	負担金		病児保育負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)			子どもが病気の回復期又は回復期に至らない場合にあって集団保育が困難な時期に保護者が就労、冠婚葬祭、病気等の理由で、家庭において保育できない場合に一時的に子どもを預かることで、保護者の子育てを支援することを目的に実施している。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等			○報酬 7,124,000円 ・事務専門員 (保育士資格者) 1名分3,033,864円 ・日々雇用分4,089,167円 (看護資格者分 2 名分, 保育士資格者 7 名分) ○職員手当等 966,000円 ・事務専門員期末手当, 勤勉手当分 ○旅費 342,000円 ・事務専門員等の費用弁償 ○需用費 80,000円 ・消耗品費 (消毒液ほか) ○役務費 368,000円 ・通信運搬費 (電話代) 130,000円 ・手数料 (クリーニング代) 18,000円 ・その他保険料 220,000円 ○使用料及び賃借料 635,000円 ・寝具借上料 (寝具賃借料ほか) 395,000円 ・施設使用料 (施設使用料ほか) 240,000円				
別添資料							
無							
(一覧表／図面等)							
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
三次市病児・病後児保育室設置及び管理条例の定めによる。							

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分		継続事業（拡充）		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称	予算額（千円）
子育て短期支援事業			① 役 務 費	⑦自動車損害保険料		65
			② 役 務 費	⑧その他保険料		62
			③ 委 託 料	①業務委託料（物件費）		405
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） ➡			532
該当ページ		105 /頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0
		/頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 ➡			532
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 （予定）	532	120	120	0	1	291
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金				
	負担金	子育て短期支援事業費負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		保護者の疾病その他の理由により家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設等において一定期間養育・保護を行うことにより、子どもとその家庭の福祉の向上を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		○利用対象者 ・保護者の疾病，育児疲れ等，身体・精神上の事由 ・出産，看護，事故等，家庭養育上の事由 ・冠婚葬祭，出張等，社会的な事由 ・経済的問題等により，緊急一時的に保護が必要な場合 等 ○役務費 127,000円 ・自動車損害保険料 65,000円 ・その他保険料 62,000円 ○委託料 405,000円 ・子育て短期支援業務委託料（ショートステイ事業） 2歳未満児 10,700円×5日×5件＝267,500円 2歳以上児 5,500円×5日×5件＝137,500円				
別添資料						
無						
(一覧表／図面等)						
継続事業＞過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大きい，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）						
三次市子育て短期支援事業実施要綱の定めによる。一時的に養育が困難な家庭への支援の充実を図る。						

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分			継続事業		政策 3 子どもの未来応援	
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)
こども家庭センター運営事業				① 報 酬	④会計年度任用職員報酬	6,708
				② 給 料	③会計年度任用職給	2,264
				③ 職員手当等	⑬一般職期末手当	1,750
				④ 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	5,753
実施計画No,			⑤ 使用料及び賃借料	⑥事務機器等借上料	3,429	
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡			19,904
該当ページ		105 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			2,438
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			22,342
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	22,342	11,792	4,389	0	0	6,161
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	児童虐待防止対策等総合支援事業費補助金, 子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		こども家庭センターにおいて, 市内に居住するすべての子ども・子育て家庭・妊産婦を包括的・継続的に支援する。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		○報酬 6,708,000円 ・会計年度任用職員 (家庭児童相談員, 一般事務員) 3名分 ○給料 2,264,000円 ・会計年度任用職員 (一般事務員) 1名分 ○職員手当等 3,266,000円 ・会計年度任用職員 (家庭児童相談員, 一般事務員) 4名分の期末手当, 勤勉手当, 地域手当 ○報償費 120,000円 ・研修会講師謝礼 62,000円 ・託児謝礼 58,000円 ○旅費 408,000円 ・費用弁償 (家庭児童相談員, 一般事務員通勤手当相当分, 市外研修等) 336,000円 ・普通旅費 (市外研修等) 72,000円 ○需用費 74,000円 ・消耗品費 74,000円 ○役務費 11,000円 ・通信運搬費 11,000円 ○委託料 5,753,000円 ・子ども見守りシステム運用保守 5,753,000円 ○使用料及び賃借料 3,726,000円 ・自動車リース料1台分 297,000円 ・児童相談システム及び端末借上料 3,429,000円 ○負担金・補助金及び交付金 12,000円 ・負担金 (研修会参加負担金) 12,000円				
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市こども家庭センター設置要綱の定めによる						

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部こども家庭支援課	
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
みよし 森のポッケ運営事業			① 報 酬	④会計年度任用職員報酬	3,188	
			② 給 料	③会計年度任用職給	7,642	
			③ 職員手当等	⑬一般職期末手当	1,624	
			④ 委 託 料	③施設機器等管理委託料	2,413	
			⑤ 備品購入費	③その他備品購入費	476	
実施計画No,		44				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤)の計 ➡			15,343	
該当ページ		107 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			3,147
		109 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			18,490
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	18,490				10,625	7,865
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	こどもの室内遊び場使用料, ふるさと創生基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		こどもの室内遊び場「みよし 森のポッケ」は、天候に左右されることなく安心して遊ぶことが出来る室内施設で、親子の共感や絆を深めるための「木のおもちゃ」による遊びを推進している。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		○報酬 3,188,000円 ・会計年度任用職員 (日々雇用分) ○給料 7,642,000円 ・会計年度任用職員3名分 ○職員手当等 3,337,000円 ・会計年度任用職員 (通勤手当, 期末手当, 勤勉手当) ○報償費 149,000円 (特別イベント等講師謝礼) ○旅費 221,000円 (日々雇用費用弁償, 在勤地内旅費) ○需用費 828,000円 ・消耗品費 (ワークショップ・イベント用消耗品ほか) 400,000円 ・印刷製本費 (パンフレット印刷) 138,000円 ・光熱水費 (上下水道料金) 90,000円 ・修繕料 (施設・遊具・備品等修繕) 200,000円 ○役務費 211,000円 ・通信運搬費149,000円 ・クリーニング手数料50,000円 ・ボランティア保険料12,000円 ○委託料 2,413,000円 ・施設機器等管理委託料 ※詳細別紙 ○使用料及び賃借料 25,000円 ・事務機器(複合機)借上料9,000円 ・券売機使用料16,000円 ○備品購入費 476,000円				
別添資料 有 (一覧表／図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市こどもの室内遊び場設置及び管理条例の定めによる						

委託料③施設機器等管理委託料 2,413,000円

施設管理委託料

業務内容	委託料	頻度	備考
・エレベーター設備保守点検業務	501,600円	毎月	建築基準法
・自家用電気工作物保安管理業務	227,040円	毎月	電気事業法
・消防用設備等保守点検業務	104,500円	年2回	消防法
・遊具等保守点検業務	233,200円	年1回	都市公園における遊具の安全確保に関する指針
・受水槽清掃及び水質検査業務	22,110円	年1回	市水道事業給水条例
・定期清掃業務	324,500円	年1回	
・自動ドア保守点検業務	77,000円	年2回	
・警備業務	693,000円	毎日	
・植栽管理業務	33,000円	年1回	
・害虫駆除業務	77,000円	必要な都度	
・駐車場樹木伐採業務	120,000円	年1回	
合計	2,412,950円		

款	項	目	担当部局・課名			
3	2	4	子育て支援部こども家庭支援課			
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	
こども医療費助成事業				① 旅 費	②普通旅費	4
				② 需 用 費	④印刷製本費	180
				③ 役 務 費	①通信運搬費	535
				④ 役 務 費	④手数料	4,201
				⑤ 扶 助 費	①扶助費	135,100
実施計画No,			42			
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) → 140,020			
該当ページ			111 / 頁			
			⑦その他の節など(上記以外)の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 7			
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 140,027			
歳入に関する 項目	予算額(千円) (⑧)	特定財源内訳(千円)				一般財源(千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	140,027		26,224		1	113,802
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	乳幼児医療公費負担事業費補助金, 乳幼児医療公費負担事業施行事務費補助金				
	負担金	診療報酬返還金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	健やかな子どもの育成と子育ての負担の軽減を図るため、18歳到達の3月末までの児童を対象に医療費を助成するもので、医療機関ごとに1日500円(通院は月4日、入院は月14日を限度)の自己負担金を除いた額を助成。 ※健康保険で認められない費用は対象外。※限度日数を超えた場合は、自己負担金は0円 小学校就学前までは県費1/2の補助あり、小学生から18歳到達の3月末までは市独自の制度で医療費助成を行っている。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○旅費(担当者会議等) 4,000円 ○需用費 187,000円 ・消耗品費(申請書用色付用紙) 7,000円 ・印刷製本費(受給者証, 封筒印刷) 180,000円 ○役務費 4,736,000円 ・通信運搬費 535,000円 ・手数料(国保連合会及び支払基金審査分) 4,201,000円 ○扶助費 135,100,000円 ・乳幼児分(小学校就学まで) 50,228,338円【県補助1/2】 ・市独自分 84,871,662円 <対象者人数> 乳幼児(0~6歳) 1,994人(うち県補助分1,918人) 就学後(7~18歳) 4,567人					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点(ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由(要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
広島県乳幼児医療費公費負担制度及び三次市こども医療費支給条例及び同施行規則の定めによる						

款	項	目				
3	2	5				
			担当部局・課名	子育て支援部 保育課		
事業区分			継続事業			
			政策 3 子どもの未来応援			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
障害児等保育事業補助金			① 負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)	20,000	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,	40					
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡		20,000	
該当ページ	114 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
	115 / 頁		⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡		20,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	20,000				20,000	0
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	ふるさと創生基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		民間委託保育所・私立保育園・認定こども園に対して支援保育士の配置に要する経費を助成し、職員体制を整備・保障する。発達に支援の必要な児童一人ひとりに対応した保育を行うことにより、保育が必要な子育て家庭を支援し、通所児童の心身の健全な発達を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<三次市障害児等保育事業補助金> 1. 補助内容 民間委託保育所・私立保育園等からの発達に支援の必要な児童及び支援保育士の申告をもとに、支援の程度及び支援保育士数を算定し、支援保育士の給与・賃金等の年額と、市の会計年度任用職員福祉職給料表26号及び期末手当の年度相当額を比較し、その低い額を助成する。 2. 積算根拠 補助基準額 3,242,200円 × 支援保育士配置数 6人 ÷ 20,000千円				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市障害児等保育事業補助金交付要綱の定めによる。						

款	項	目				
3	2	5	担当部局・課名		子育て支援部 保育課	
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
医療的ケア児保育支援事業			① 給 料	③会計年度任用職給	5,414	
			② 職員手当等	⑬一般職期末手当	748	
			③ 職員手当等	⑭勤勉手当	628	
			④ 備品購入費	③その他備品購入費	500	
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡		7,290	
該当ページ	110 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			513	
	115 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			7,803	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	7,803	3,593	898			3,312
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	保育対策総合支援事業費補助金				
	県支出金	保育対策総合支援事業費補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		医療的ケアが必要な子ども (医療的ケア児) が、その心身の状況等に応じて適切な支援を受けられるよう、保育所への医療的ケア児の受入体制を整える。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		【保育所看護師】 ・給料 (③会計年度任用職給) 225,600円×12月×2人 = 5,414,400円 ・職員手当等 (③地域手当) 4,512円×12月×2名 = 108,288円 ・職員手当等 (④通勤手当) 7,100円×12月×2名 = 170,400円 ・職員手当等 (⑥時間外勤務手当) 1,864円×4時間×12月×2名 = 178,944円 ・職員手当等 (⑬一般職期末手当) 373,932×2名 = 747,864円 ・職員手当等 (⑭勤勉手当) 314,102×2名 = 628,204円 【委員謝礼】 ・報償費 (①委員等謝礼) 20,000円×1人×2回 = 40,000円 7,800円×1人×2回 = 15,600円 【備品】 ・備品購入費 (③その他備品購入費) 500,000円				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
3	2	5	担当部局・課名		子育て支援部 保育課	
事業区分			継続事業		政策 3 子どもの未来応援	
事業名			節名称	細節名称	予算額 (千円)	
多子世帯保育料軽減事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 ⑤補助金 (補助費)	4,243	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡		4,243	
該当ページ			114 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡	
			115 /頁			
			⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡		4,243	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	4,243					4,243
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		私立幼稚園及び認可外保育施設に入園する第2子目以降の児童に係る保育料を補助し, 子育てに係る経済的負担の軽減を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<三次市私立幼稚園及び認可外保育施設多子世帯保育料軽減補助金> 1. 補助内容 ●私立幼稚園: 施設等利用給付 (国制度) の給付を受けている児童が対象 ・第2子目以降補助限度額 満3歳以上児: 500円/月 ●認可外保育施設: 施設等利用給付 (国制度) の給付を受けていない児童も対象 ・第2子目補助限度額 3歳未満児: 15,500円/月, 3歳以上児: 13,000円/月 ・第3子目以降補助限度額 3歳未満児: 31,000円/月, 3歳以上児: 26,000円/月 2. 積算根拠 令和6年度実績 (見込) による 私立幼稚園 101人 認可外保育施設 39人				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市私立幼稚園及び認可保育施設多子世帯保育料軽減補助金交付要綱の定めによる						

款	項	目				
3	2	5	担当部局・課名		子育て支援部 保育課	
事業区分			継続事業		政策 3 子どもの未来応援	
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	
保育士確保対策事業補助金 保育体制強化事業補助金			① 負担金, 補助及び交付金 ② ③ ④ ⑤	⑤補助金 (補助費)	4,250	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡		4,250	
該当ページ			114 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		
			115 /頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡	4,250	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	4,250	1,740	870			1,640
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	保育対策総合支援事業費補助金				
	県支出金	保育対策総合支援事業費補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	就学前児童数は減少しているが、3歳未満児の保育需要は依然として高く、施設に余裕があっても、保育士不足の影響から、年度中途から入所待ち児童が生じている。保育サービスを継続して提供するため、保育士確保に取り組む。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	● 保育士確保対策事業補助金 【保育実習等滞在費助成金交付事業】 市内の保育施設保育実習 (または、幼稚園での教育実習) を行う市外在住者に対し、実習期間中の滞在費を助成する。 @8,000円 × 13日 × 5人 = 520,000円 【保育士職場復帰支援一時金交付事業】 保育資格を有しながら、直近5年間、保育施設での勤務経験のない保育士が、市内保育施設に勤務する場合一時金を支給する。 @50,000円 × 5人 = 250,000円 ● 保育体制強化事業補助金 保育士の負担を軽減するため、清掃業務や遊具の消毒、園外活動の見守り等の保育に係る周辺業務を行う者の配置を支援する。 @145,000円 × 12月 × 2施設 = 3,480,000円					
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市保育体制強化事業補助金交付要綱の定めによる。						

款	項	目				
3	2	5				
			担当部局・課名	子育て支援部 保育課		
事業区分			継続事業			
			政策 3 子どもの未来応援			
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
保育所給食費軽減事業			① 負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)	1,500	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) ➡ 1,500			
該当ページ	114 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡				
	115 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			1,500	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	1,500					1,500
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		認可外保育施設に入園する児童に係る副食費を補助し, 子育てに係る経済的負担の軽減を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<三次市私立幼稚園及び認可外保育施設副食費軽減補助金> 1. 補助概要 補助対象者: 当該年度の初日の前日において3歳から, 小学校就学の始期に達するまでの, 認可外保育施設に入園する児童 補助限度額: 月額4,800円, 日額240円 2. 積算根拠 令和6年度実績(見込)による @4,800円 × 26人 × 12月 ≒ 1,500,000円				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市私立幼稚園及び認可外保育施設副食費軽減補助金交付要綱の定めによる。						

款	項	目				
3	2	5	担当部局・課名	子育て支援部 保育課		
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
東光保育所整備事業			① 委 託 料	④調査測量設計監理等委託料	5,000	
			② 工事請負費	①工事請負費	113,000	
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		41				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			118,000	
該当ページ		114 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
		115 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 ➡			118,000
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	118,000			113,000		5,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	東光保育所は、市立保育所の中で建築年次が最も古く、老朽化が進んでいたことから、園舎建替えを行った。引き続き今年度既設園舎解体及び外溝工事等を行い、事業完遂を図る。保育所機能の改善を図るとともに、家庭での保育が困難な乳幼児に対し、必要な保育を安定的に提供し、児童の健全な心身の発達を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	〈東光保育所整備事業〉 【委託料】5,000千円 ・調査測量設計委託料5,000千円 【工事請負費】113,000千円 ・既設園舎解体、外構工事等 (R6~R7) 【現場の状況 (2月下旬)】 (新園舎) (旧園舎)					
	 					
別添資料	無					
(一覧表／図面等)						
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目				
10	4	1	担当部局・課名		子育て支援部 保育課	
事業区分		継続事業		実施計画の政策区分を選択してください		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
幼稚園給食費軽減事業			① 負担金, 補助及び交付金 ⑤補助金 (補助費)		6,528	
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			6,528	
該当ページ		196 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			
		197 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			6,528
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	6,528	367	367			5,794
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		私立幼稚園に入園する児童に係る副食費を補助し, 子育てに係る経済的負担の軽減を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<三次市私立幼稚園及び認可外保育施設副食費軽減補助金> 1. 補助概要 補助対象者: 満3歳から小学校就学の始期に達するまでの, 私立幼稚園に入園する児童 補助限度額: 月額4,800円, 日額240円 2. 積算根拠 令和6年度実績 (見込) による 3,400円×160人×12月=6,528,000円				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
三次市私立幼稚園及び認可外保育施設副食費軽減補助金交付要綱の定めによる。						

款	項	目				
3	2	1	担当部局・課名		子育て支援部 保育課	
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		予算額 (千円)	
こども発達支援センター運営事業			① 給 料	③会計年度任用職給	16,508	
			② 職員手当等	⑬一般期末手当	3,508	
			③ 職員手当等	⑭勤勉手当	2,947	
			④ 報 償 費	⑤その他報償費	1,440	
			⑤ 需 用 費	①消耗品費	624	
実施計画No,		39				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			25,027	
該当ページ		105 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			1,980
		107 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			27,007
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	27,007	8,268	4,063		14,636	40
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金, 子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金, ひろしま版ニューボラ構築事業補助金				
	負担金	こども発達支援センター利用者負担金, 過疎地域持続的発展基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		発達面に心配のある乳幼児の各種発達相談 (運動発達相談, 言語発達相談など), 親子通所教室, 発達支援モデル保育所推進事業の継続, 地域子育て支援センター「すまいる」の運営				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		1 ④会計年度任用職員報酬 (362千円) 2 ③会計年度任用職給 (16,508千円) 3 ②地域手当 (331千円) 3 ④通勤手当 (555千円) 3 ⑬一般職期末手当 (3,508千円) 3 ⑭勤勉手当 (2,947千円) 7 ②講師謝礼 (62千円): 発達支援専門研修会 (講師: 大学教授など) 30,556円×2回 ⑤その他報償費 (1,440千円): 保育所等巡回保育発達支援事業報償費 20,000円×18回, 心理発達支援事業報償費 (心理発達相談) 20,000円×16回 (子育て支援拠点事業) 20,000円×14回, 言語発達支援事業報償費 20,000円×6回, 運動発達相談支援事業報償費 20,000円×6回, 発達支援アドバイザー 20,000円×12回 8①費用弁償 (15千円): 日々雇用指導員 ②普通旅費 (64千円): 事務, 会議, 研修会旅費, 視察旅費, 相談事業など 10①消耗品費 (624千円): 管理費, 教室運営費, 地域子育て支援センター消耗品費 ②燃料費 (138千円): 灯油代 ⑥修繕料 (240千円): 照明器具交換, 遊具修繕代 11①通信運搬費 (9千円): 関係機関通知費 ④手数料 (44千円): 職員糞便検査料, クリーニング代 ⑧その他保険料 (12千円): 賠償, 傷害保険料 12③施設機器等管理委託料 (35千円): 伐採業務, 遊具等安全点検業務 13④自動車借上料 (72千円): 通所支援 ⑨その他使用料及び賃借料 (35千円): AEDリース代 18①負担金 (補助費) (6千円): 研修会等出席負担金				
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						